

## 漁業の未来を語り合う

次世代を担う若手や後継者の漁業者同士の交流、情報交換を目的に「未来の漁師サロン」が7月3日、南駿河湾漁協で開かれました。30代から40代の漁師10人が参加し、漁業の課題やアイデアなどの意見を積極的に出し合いました。



## 港湾整備促進で地域振興を

御前崎港整備促進期成同盟会の総会が7月8日、市文化会館で、県内中・西部地区の市町長ら27人が参加し開催されました。会長の石原市長は「港の振興が地域の活性化につながる。地域共通のインフラとして活用いただきたい」とあいさつしました。



## 植田たけさんの長寿を祝う

7月16日に100歳の誕生日を迎える植田たけさん(広沢区)を石原市長が訪ね、祝い状や花束を贈りました。食べ物の好き嫌いがなく、読書が大好きだというたけさんは「家族のおかげで心配ごとがなく、幸せな毎日に感謝している」と話しました。



## 良いウंचीが健康をつくる

生活習慣病やその重症化を予防する食生活の見直しのきっかけになるよう「おまえぎ健康講座」が7月5日、佐倉公民館で開催され、市民ら約240人が参加しました。講師の舩野義己(のみのりよみ)東京大学農学博士は「大腸は健康の発信源だ」と話しました。



## 全国での健闘を誓う

全日本少年少女空手道選手権大会に出場する4人(写真左から高橋優瞳さん、高塚彩夏さん、増田翔愛さん、増田埜愛さん)が7月13日、市役所を訪れ、石原市長に全国大会出場を報告しました。4人は全国大会での活躍を誓い、意気込みを語りました。



## 河川愛護活動が認められ表彰

下朝比奈町内会が7月23日、河川愛護団体として袋井土木事務所長より表彰を受けました。

下朝比奈町内会は、旧浜岡町時代から浜岡朝比奈川と横舟川、岩地川の除草作業を継続して実施しており、その功績が認められての表彰となりました。

